

新吹付コンクリート工法・新材料

1. 具体的施策（日本鉄道建設公団）

1) 工事の計画・設計等に関する施策

d. 技術開発の推進

① 鉄道関係技術開発の推進

2. 施策の概要

吹付コンクリートを構成する材料について、従来の（小）砂利・砂・セメント・急結剤及び水に、新たに、石灰石微粉末、シリカフェーム等の微粒粉末を混入し、高品質とする。また、練混ぜ方法を分割することにより、均一化する。この結果、はねかえり率、粉じん発生量の低減、実吹付け量の増加等施工性が向上することとなり、吹付け時間が短縮しトンネルの掘削単価が低減できる。

3. 施策の効果

縮減額 3, 568百万円

縮減率 2%（トンネル掘削費）

